環境報告書 概要版

令和3年4月発行

◆ 研究所概要



組織名 地方独立行政法人大阪産業技術研究所

森之宮センター

所在地 大阪市城東区森之宮 1 丁目 6 番 50 号

職員数 96名 (人材派遣職員を除く。)

敷地・建物 敷地面積 11,298㎡

建築面積 4,044㎡

延床面積 13,765㎡

◆ 事業活動の環境への影響 (令和2年度実績)

地方独立行政法人大阪産業技術研究所森之宮センターは、環境改善につながる活動を推進しています。森之宮センターには特に大きな環境影響を及ぼす施設や活動はありませんが、公設試験研究機関という業務の特殊性から薬品、高圧ガスをはじめとする多種多様な化学物質を使用しており、それらの取扱いによっては、環境に対して影響を及ぼしうるものと認識しています。

INPUT

電力使用量 : 2,550 千kWh 都市ガス使用量 : 85.4 千 m³ 水道使用量 : 16.9 千 m³

OUTPUT

産業廃棄物排出量:21.2トン(うち紙類排出量):(7.8)トン再生量:7.3トン廃棄量:13.9トン

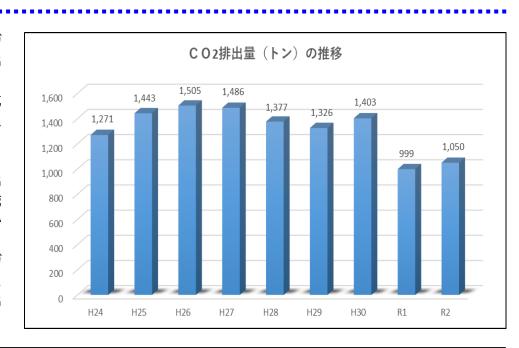
◆ 環境パフォーマンス

過去9年間の電気、都市ガス、水道の使用量をCO₂排出量に換算しました。

森之宮センターでは、平成 24~26 年度は排出係数の上 昇等により、前年度に比べ、 CO2排出量が増加しました。

平成 27 年度以降は、排出 係数の低下と電気使用量の減 少もあり、CO₂ 排出量は減少 傾向で推移しています。

令和2年度は、電気、都市ガス使用量がやや増加したことにより、前年度より CO₂排出量が約51トン増加しました。

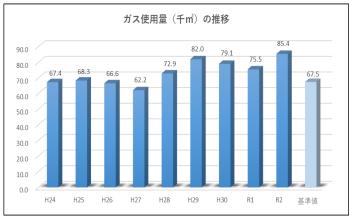


◆ 省エネルギーへの取組み

■ 電気・ガス使用量について

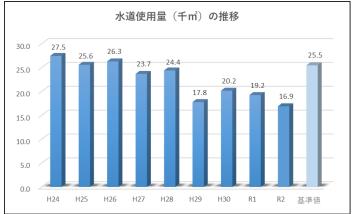
令和2年度の電力の使用量は、前年度よりやや増加しましたが、基準値(平成24年~平成28年の平均値2,596千kWh以下)を達成しました。令和2年度のガス使用量は、前年度より増加し、基準値(平成24年~平成28年の平均値67.5 m3以下)を達成できませんでした。





■ 水道使用量について

令和2年度の上水道・工業用水道の使用量は前年度より減少し、基準値(平成24年~平成28年の平均値25.5千㎡以下)を達成しました。



■ 紙類排出量について

令和2年度のコピー用紙などの紙類排出量は、前年度よりやや増加しましたが、基準値(平成24年 ~平成28年の平均値10.0トン以下)を達成しました。



■ 産業廃棄物排出量について

令和2年度の産業廃棄物排出量は、前年度より増加 しましたが、基準値(平成24年~平成28年の平均 値22.9トン以下)を達成しました。

